
訪問看護ステーションよだくぼ ～1年目訪問看護師の紹介～



訪問看護ステーションの理念

地域の方が住み慣れた自宅で生活が継続できるように、多職種連携を密にし、本人家族の意向を最優先に必要なケアを共に考えサービスを提供する

<主な疾患>

- ・ 末期癌・COPD・心疾患
- ・ 神経難病（ALS・筋ジス・パーキンソン病）
- ・ 認知症・小児・精神科等



- 職員数 看護師10名、事務職員1名
- 勤務体制 日勤（夜間・休日は宅直制）
- 勤務時間 8:30～17:15
※緊急対応は24時間365日

訪問看護ステーションに1年目看護師を配属

ビジョン

1年目看護師を育成することで先輩看護師も共に成長し、質向上に繋げる

自ら学び育ちあえる職場風土の醸成

支援はプリセプター任せにせず

全員で支えるが基本。



8 : 3 0 朝のミーティング
緊急連絡の情報共有や、
本日の訪問先を確認しあう。

→ 訪問時の目標やアセスメント
の視点を伝え、先輩から助言
を受け実践能力向上に励んで
います！！



誰もがみんな
自分の意見や考えを安心して発言
できるような環境を整えています。

訪問は、**先輩と同行訪問が基本！！**
だから、安心して訪問看護で働けます。

暑いけど、
今日も笑顔を忘れ
ず頑張ろう ^^



「こんにちは」
訪問看護よだくぼです。
お邪魔します。



細くて慣れない道も、回
数重ねると運転も自分で
できるようになりました。
隣には先輩が同乗中。



技術習得に向けて練習を重ねます

シュミレーターを使っでの練習は、吸引の他、採血、バルン交換も行います。何事も経験が大切。

見学→実施→技術確認
この流れで自律に向けて繰り返す



技術の見学・実施、プリセプターの確認

<膀胱留置カテーテル(女性)> 挿入

見学	実施	確認
正	正	

<膀胱留置カテーテル(男性)> 挿入

見学	実施	確認

<輸液のルート接続>

見学	実施	確認
正	正	

<持続皮下注>

見学	実施	確認
正		

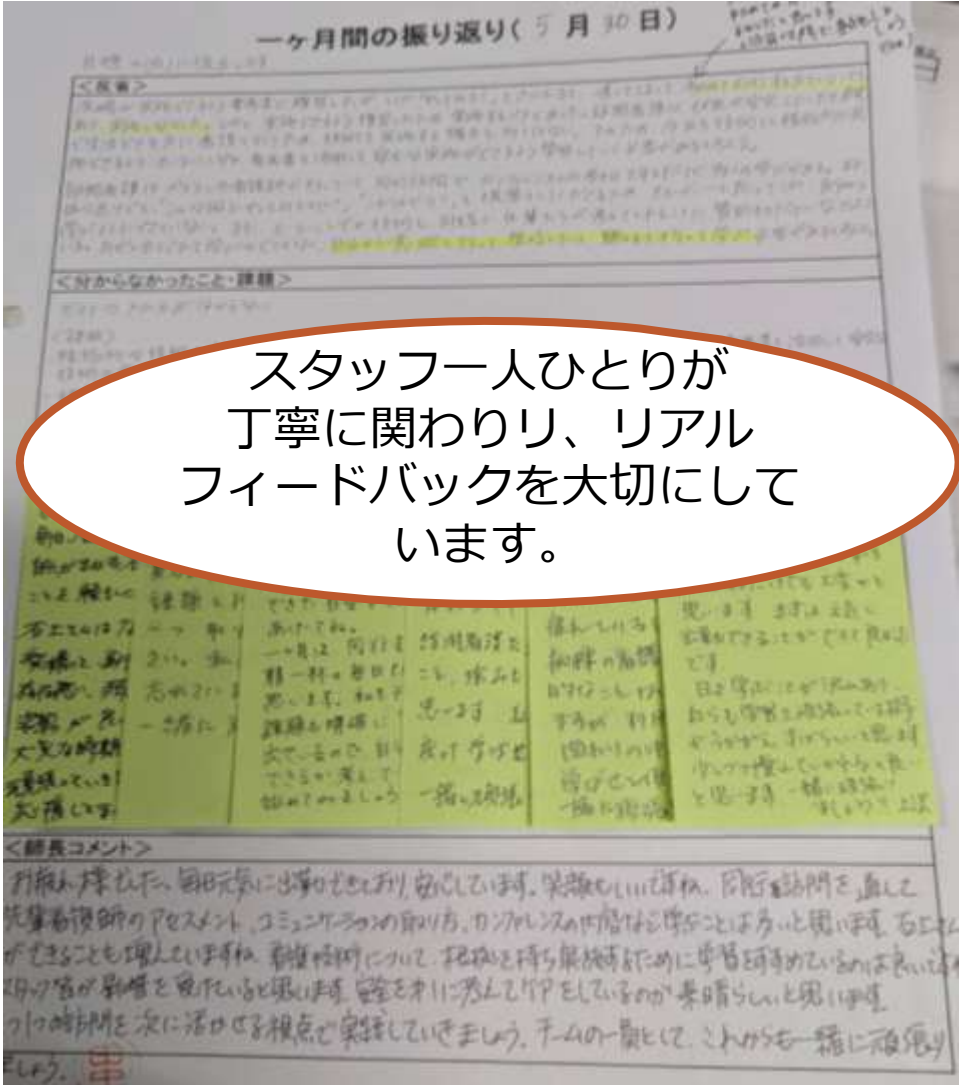
<陰部洗浄>

見学	実施	確認
(F/F) 正	(M/M) 正	○

1か月間の振り返り

毎日の振り返りノート。
振り返りも先輩と一緒に、
勤務時間内に行います。
リアルフィードバックを受けられるので、**次への課題**が明確になります。

月日	振り返り	指導者コメント
4/30	今日は4月の振り返り期間に同行した。先輩が定例の振り返りが行われていた。振り返り期間中は、先輩が振り返りの重要性を伝えてくれた。振り返り期間中は、先輩が振り返りの重要性を伝えてくれた。振り返り期間中は、先輩が振り返りの重要性を伝えてくれた。	振り返りの中で、コミュニケーションの重要性を改めて認識した。先輩からのフィードバックが非常に貴重で、今後の業務に活かしていきたい。振り返り期間中は、先輩が振り返りの重要性を伝えてくれた。
5/7	6FAPの振り返り期間に同行した。先輩が定例の振り返りが行われていた。振り返り期間中は、先輩が振り返りの重要性を伝えてくれた。振り返り期間中は、先輩が振り返りの重要性を伝えてくれた。	振り返りの中で、コミュニケーションの重要性を改めて認識した。先輩からのフィードバックが非常に貴重で、今後の業務に活かしていきたい。振り返り期間中は、先輩が振り返りの重要性を伝えてくれた。



スタッフ一人ひとりが丁寧にに関わり、リアルフィードバックを大切にしています。

新人訪問看護教育プログラム

		入職月より入力			
		確認事項			
		5月	7月	月	
		1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	
看護技術の確認	NO				
1 基本的な行動	1-1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-11	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-12	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-16	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-17	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-18	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-19	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1-20	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 訪問看護に関する技術	2-1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2-2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2-3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2-4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2-5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2-6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2-7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2-8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2-9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

新人訪問看護師チェックリスト。
 できる事はどんどんチャレンジして
成功体験を積み上げよう。
心配なことは先輩に確認してもらい、
成長へ繋げる。
皆で共有されているので私も安心。

「自分から発信する」ことができてきたね。
 「意欲的に学ぶ姿勢」私達も刺激を受けるよ。

進捗状況をスタッフ全員で見える化

技術目標 一連の流れでできる
サポートを受ければできる

Eラーニング視聴も活用

<シュミレーターでの実施済>

- ・バルン交換 男性・女性
- ・採血
- ・吸引
- ・血糖測定 (先輩N+1=実施済)

<9月技術目標>

- ・シュミレーターでのルート確保
- ・吸引 ([] 人)
- ・ステマの交換 ([] 人)
- ・血糖測定 ([] 人)
- ・男性のバルン交換 ([] 人)
- ・女性のバルン交換 ([] 人, [] 人)

<一連の流れでできる>

[] 人

<サポートを受ければできる> *※: 先輩のシニア介助やサポート*

[] 人

2025年4月 - 2026年3月

子問アーンノサポート BC

項目	内容	進捗状況
AR2014	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2015	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2016	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2017	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2018	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2019	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2020	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2021	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2022	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2023	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2024	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2025	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2026	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2027	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2028	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2029	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2030	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2031	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2032	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2033	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2034	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2035	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2036	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2037	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2038	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2039	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2040	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2041	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2042	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2043	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2044	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2045	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2046	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2047	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2048	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2049	緊急時の対応について確認しよう！	
AR2050	緊急時の対応について確認しよう！	

入職して11ヶ月 1年目看護師の今

笑顔での会話は信頼関係の上でも重要。
毎日大事にしています！



処方内容が変更時は、
なぜ変更になったのかを考えることが大切。

A氏 70代後半 女性
脳性麻痺の方に訪問

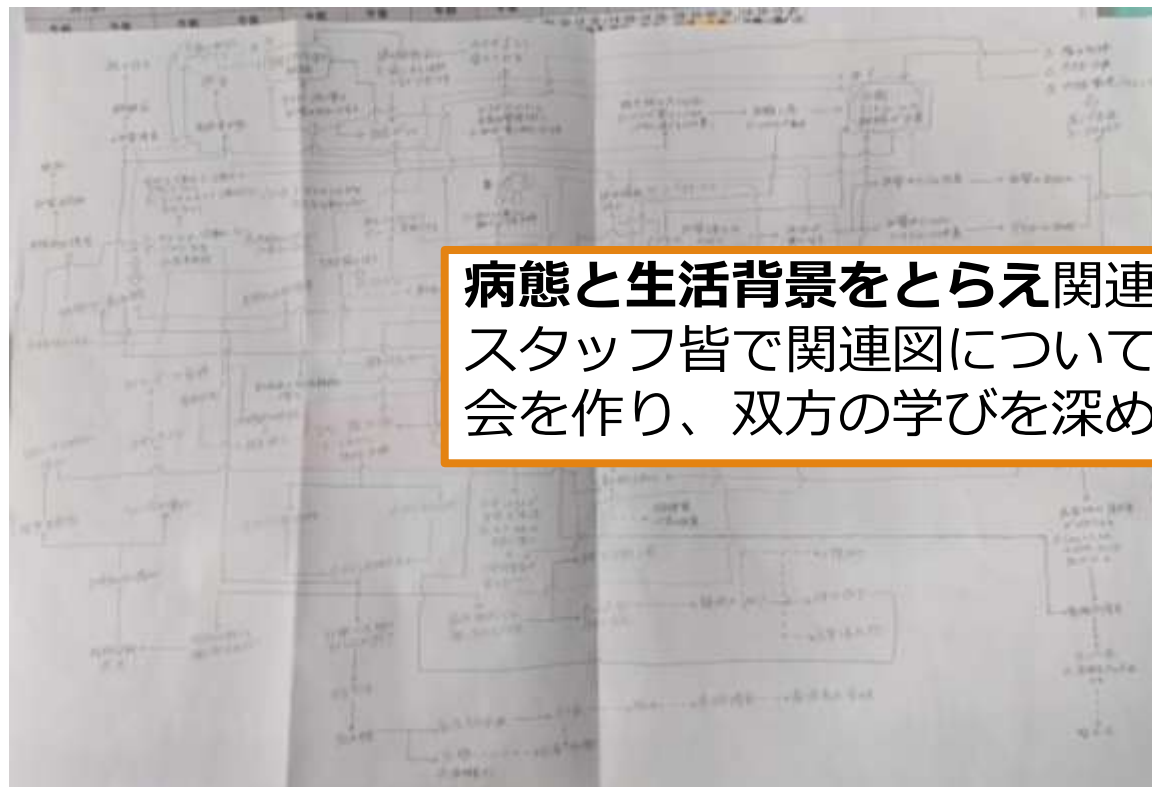
A氏は会話はできないが、尿意がある時は家族に訴え差し込み便器介助で排尿可。
口腔ケア時、口を閉じてしまうA氏に私は「口を開けてくださいね。大丈夫ですよ、痛くないですよ」と利用者さんの目をしっかり見つめ、落ち着いた声のトーンで話した。
すると、A氏は頷き開口してくれた。

同行していた先輩看護師から看護の力、
成長を感じる場面と褒められた！！

ストマ交換も、先輩看護師の支援のおかげで一人でできるようになりました！



関連図作成



病態と生活背景をとらえ関連づける。
スタッフ皆で関連図について話す機会を作り、双方の学びを深めた一つ。

新卒看護師育成計画（一部抜粋）

令和7年度 新人看護師教育計画(訪問看護)								
到達目標(1年後の目標)					大きな目標:ビジョン			
1. 指導を受けながら、患者に安全で確実な看護技術が提供できる 2. 日常の看護を振り返り、必要な学習を継続できる 3. 目的意識を持って研修に参加し、臨床で実践できる					1年後の4月、先輩の支援を受けながら夜間・休日の宅直当番ができる			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	3月
達成目標	1. 院内システムを理解する 2. 社会人としての基礎を身につけることができる 3. 守秘義務の重要性の理解	5. 先輩看護師と一緒に看護の実践ができる 訪問看護の特徴や1日の流れがわかる		6. 同行訪問の主訪問者となり、訪問できる(処置のない利用者)	7. 同行訪問の主訪問者となり、訪問できる(処置のある利用者) ・処置のない利用者の単独(1件)訪問ができる	8. 同行訪問の主訪問者となり、訪問できる(処置のある利用者)・処置のない利用者の単独訪問ができる		10. 年間評価を行い、次年度の課題を抽出することができる
行動目標(評価)	・病院、ステーションの雰囲気、環境がわかる ・勤務が出来る身だしなみである ・社会人としての態度・責任について説明できる ・守秘義務について説明できる ・報告・連絡・相談の重要性を説明できる ・自身の体調を報告できる	・部署の雰囲気、環境に慣れ休まずに出勤できる ・同行看護師と共に根拠に基づいた看護の展開を実施できる ・利用者・家族に対し接遇の5原則が実践できる ・利用者・家族と基本的な会話ができる	・支援を受けながら訪問看護記録が記載できる ・利用者・家族の必要な教育・指導を考える	・訪問実施に対する気づきができる ・利用者・家族の在宅療養に必要な教育・指導 ・緊急時の手順を理解する ・支援を受けながら関連図を作成できる	・訪問実施に対する評価・意見を述べる事ができる ・緊急訪問に同行し対応方法について理解する ・連携会議に参加し訪問看護立場から意見をもる	・受け持ち利用者1名 ・支援を受けながら看護計画が立案できる	利用者・家族の在宅療養に必要な教育・指導ができる 支援を受けながら看護計画の評価・修正ができる	未実施
					見守り下で安全に実践できる看護技術			
					内服管理・清潔ケア・褥瘡・軟膏処置・採血・ストーマ管理・血糖測定・排泄ケア(排便・浣腸) 創処置・点滴・輸液管理			
					ターミナルケア			

病院祭でも「1年目看護師を紹介」

<新卒看護師のコメント>

配属されて半年が経ちます。利用者の皆様に顔や名前を覚えていただき、

「上手になったね」「慣れてきたね」とお褒めの言葉をいただきとてもうれしいです。毎日が楽しいです。まだまだ至らぬところも多いとは思いますが、これからも頑張ります！
よろしくお祈りします！！



病院祭委員としてプリセプターと一緒に活躍

訪問看護で働く魅力

- 生活と医療の視点が学べる
- その人の強みを引き出し、

セルフケアへ展開する能力が身につく

- 病気や障害があっても、

最後までその人らしく生活を送るために支える

- 多職種連携（医療・介護・福祉）を学べる



先輩看護師から1年目看護師へのコメント

基本に戻り根拠を学び直したり、他のスタッフの指導を聞き自分の看護を振り返る良い機会です。
→先輩看護師も学ぶ機会が得られている。

石上さんが毎日良い表情で休むことなく出勤している姿に元気をもらっています。

石上さんに自分も助けられることがあり、自分も一緒に学んでいます。
スタッフ間で統一して関わることができます。

育成方法に迷いを感じることがありますが、スタッフから気づきや育成に関する意見をもらって、すすめやすく、ストレスがないです。

チームワーク強化

確実にスタッフの刺激となり、生き活きと皆で育成しようとする雰囲気がある！

スタッフ間の協力・双方で学び育ちあえる職場風土



「訪問看護に入職して思うこと」

利用者さんの自宅で援助を行うことは、使用物品や資材、自宅環境が異なるため、覚えることや注意点が違う。また家族が購入したものを使用させていただくため、無駄にできないというプレッシャーを感じ、大変だなと思いました。

配属された時は、利用者さんを覚えることや技術の習得に力を入れていましたが、少しずつ慣れてきました。看護に対して利用者さんからお金を頂いているので、アセスメントや薬剤の知識など看護に必要な知識を身につけ、看護師としての力をつけることが課題です。

配属前は不安を強く感じていました。今は気持ちを切り替えて在宅ならではの看護を学ぶこと、利用者さんの生活を見ることができることなど、病院内では経験できないことを学んだり、利用者さんを知る上で在宅サービスや地域との連携、院外の多職種との連携などの業務もあり、やりがいがあると感じています。

困ったことがあれば周りの人に相談しましょう。依田窪病院は自然に囲まれた環境です。ぜひ一緒に働いてみませんか。お待ちしております！



その他 エピソード

やりがいに感じる出来事

- 心不全終末期の利用者さんが、点滴を何度もさせてくれたこと
利用者さんも1年目看護師と一緒に看護師として育ててくれていたように感じます。
- 自宅で看取りそお悔やみ訪問時、故人に手紙を書き棺に入れて欲しいと家族へ伝えた。
このようなやりとりを見ていた指導者に「これこそが看護だよ、家族のグリーフケアに繋がる看護だよ」と褒めてもらったことは嬉しかった。